令和元年度とよかわデジモニ第２回アンケート結果
「多文化共生に関するアンケート」

概要

■目的

市では、平成２６年度に「豊川市多文化共生推進プラン（2015－2019）」を策定し、プランに基づき多文化共生施策を実施しています。

今回、市政モニターの皆さんに「多文化共生に関するアンケート」を行い、多文化共生施策の実施に向けて参考とするものです。

■アンケート対象者

令和元年度とよかわデジモニ モニター100人

■回答期間

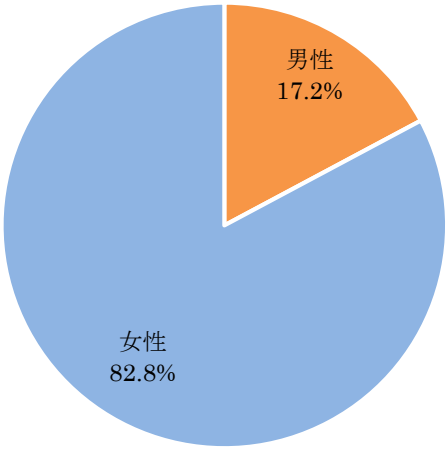
令和元年8月9日（金）から8月23日（金）まで

■回答者数（回答率）

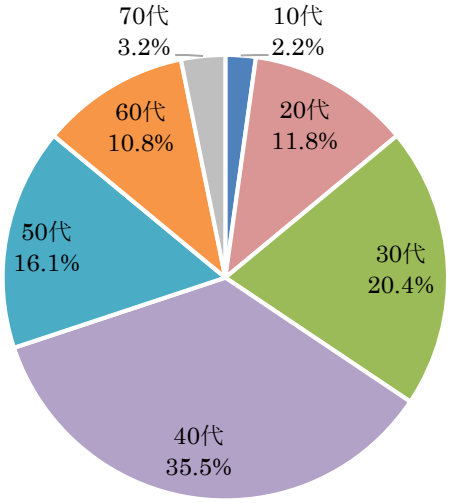
93人（93%）

■回答者の内訳

性　別	回答数	%
男性	16	17.2
女性	77	82.8
合計	93	



年　代	回答数	%
10 代	2	2.2
20 代	11	11.8
30 代	19	20.4
40 代	33	35.5
50 代	15	16.1
60 代	10	10.8
70 代	3	3.2
合計	93	



担当課の総論

「多文化共生という言葉を聞いたことがありますか」（問１）という質問に、「聞いたことがあり、意味も理解している」と「聞いたことはあるが、意味はあまり理解していない」をあわせた【聞いたことはある】と答えた方が71.0％、「聞いたことがない」と答えた方が29.0％で、【聞いたことはある】と答えた方は前回の調査時から微増しましたが、「意味も理解している」と答えた方は前回の調査時（30.0％）から微減し、28.0％となりました。

外国人市民が多く住んでいることに対しては、43.0％の人が「習慣や文化の違いがあり、不安を感じる」と回答した一方で、「外国の言葉、文化・習慣を知る機会が増えると感じる（48.4％）」「地域で外国人と交流ができるので、望ましいと感じる（34.4％）」など、肯定的な回答も多くありました。

さらに、「多文化共生事業について、どのような活動であれば協力し、参加したいと思いますか」（問４）という質問には、「自治会やこども会等の地域社会への参加のための支援や協力（38.7％）」、「日本人市民と外国人市民が交流する機会（35.5％）」、「外国人市民の児童生徒対象の語学教室等への指導や協力（14.0％）」といった多文化共生事業への協力に前向きな回答が合計で88.2％と多くありました。

そして、「どのような取り組みに力を注ぐと、日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会になると思いますか（問５）」という質問には、「日本の生活ルールや習慣、文化の違いについて周知する」が73.1％と最も高く、次いで「外国人にもわかるように工夫した、簡単な日本語（「やさしい日本語」）での情報提供の充実（49.5％）」、「外国人市民に対する多言語での相談体制や情報提供の充実（39.8％）」、「異文化理解や外国人市民との交流の場をつくる（33.3％）」、「外国人市民への日本語の学習機会の提供、外国人市民の児童生徒の教育の充実（22.6％）」、の順で回答がありました。

これらの意見を参考にし、より効果的に多文化共生施策を実施していきたいと思います。

市民協働国際課

※比率はすべて百分率（％）で表し、小数点第２位を四捨五入して算出しています。

アンケート集計結果

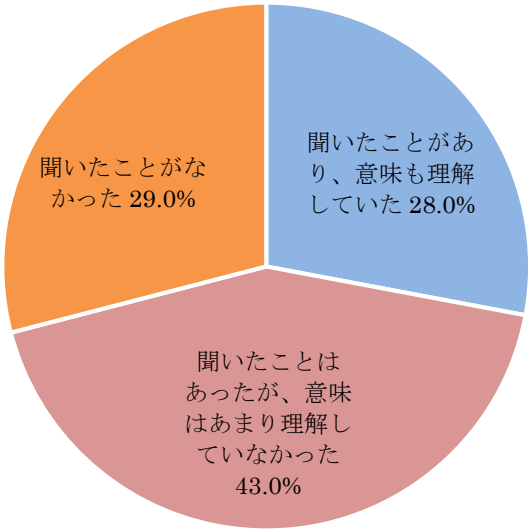
※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第２位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが表記誤りなどについては訂正し、アンケート内容と関係ない意見については掲載しない場合があります。

【1】あなたは、多文化共生という言葉を聞いたことがありますか

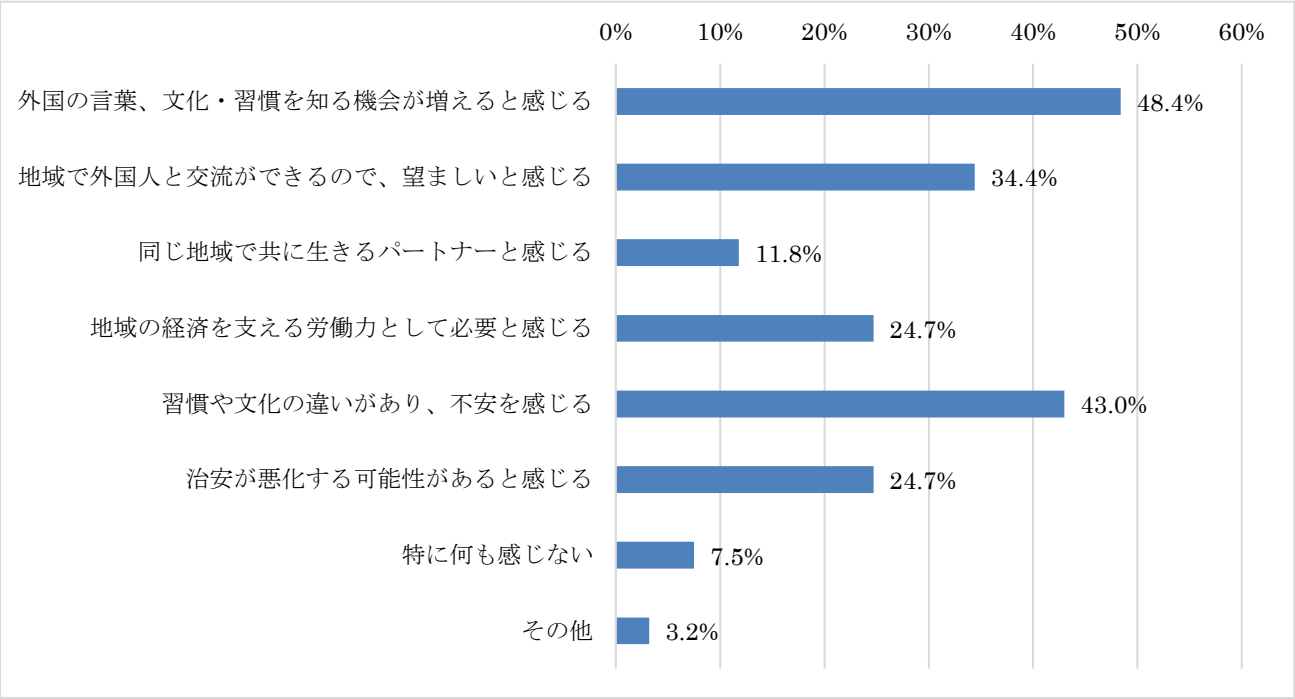
多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくということ」です。（1つ選択）

項　目	回答数	%
聞いたことがあり、意味も理解していた	26	28.0
聞いたことはあったが、意味はあまり理解していなかった	40	43.0
聞いたことがなかった	27	29.0
合計	93	



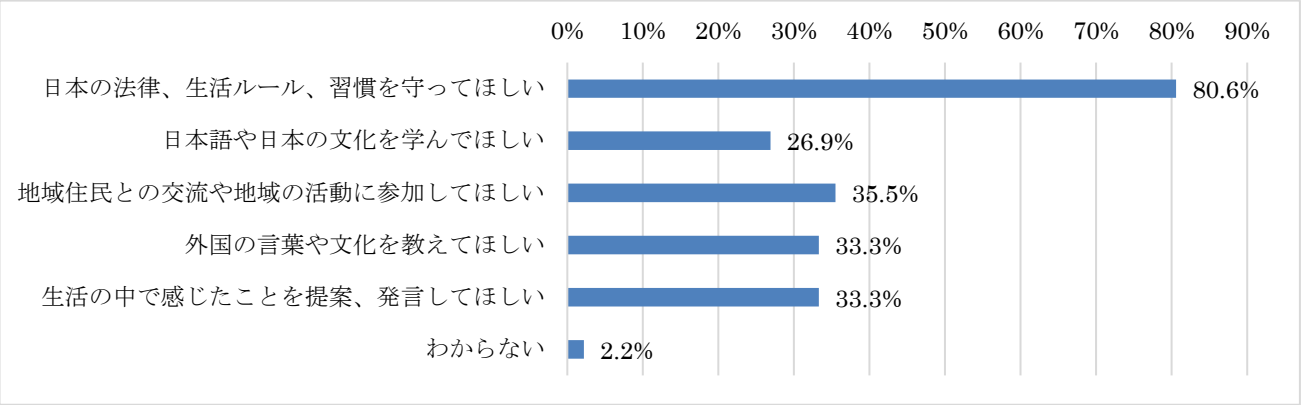
【2】豊川市には多くの外国人市民が住んでいます。あなたは、そのことについてどう思いますか（複数選択可）

項　目	回答数	%
外国の言葉、文化・習慣を知る機会が増えると感じる	45	48.4
地域で外国人と交流ができるので、望ましいと感じる	32	34.4
同じ地域で共に生きるパートナーと感じる	11	11.8
地域の経済を支える労働力として必要と感じる	23	24.7
習慣や文化の違いがあり、不安を感じる	40	43.0
治安が悪化する可能性があると感じる	23	24.7
特に何も感じない	7	7.5
その他 ・交通ルールや塵の分別等マナーが悪いと感じる ・生活環境マナーやルールを知らない一部の人もいる ・増え過ぎると困る	3	3.2



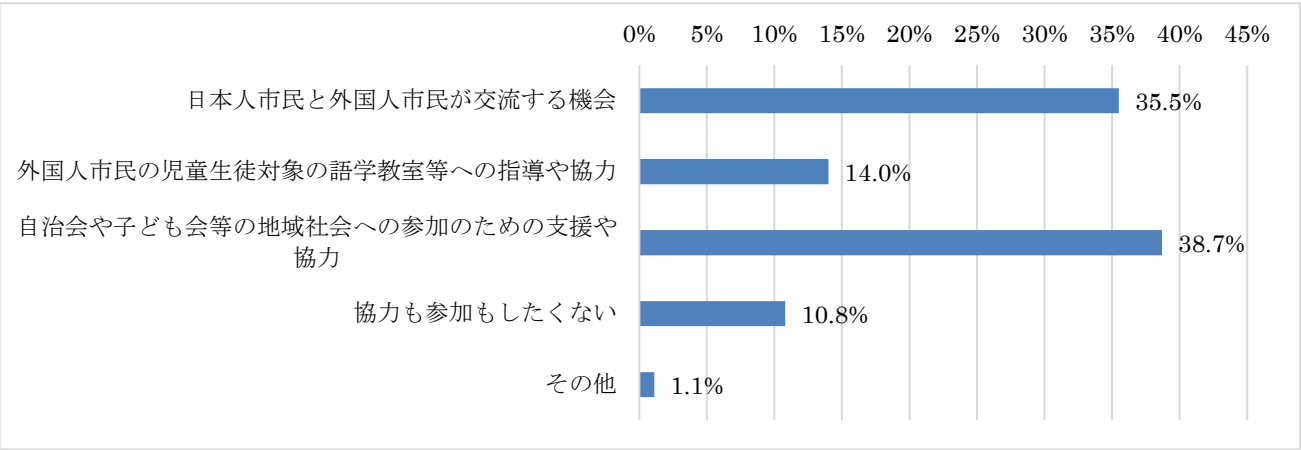
【3】外国人市民と共に暮らしやすい社会にするため、あなたは外国人市民にどのようなことを期待しますか（複数回答可）

項　目	回答数	%
日本の法律、生活ルール、習慣を守ってほしい	75	80.6
日本語や日本の文化を学んでほしい	25	26.9
地域住民との交流や地域の活動に参加してほしい	33	35.5
外国の言葉や文化を教えてほしい	31	33.3
生活の中で感じたことを提案、発言してほしい	31	33.3
わからない	2	2.2
その他	0	0



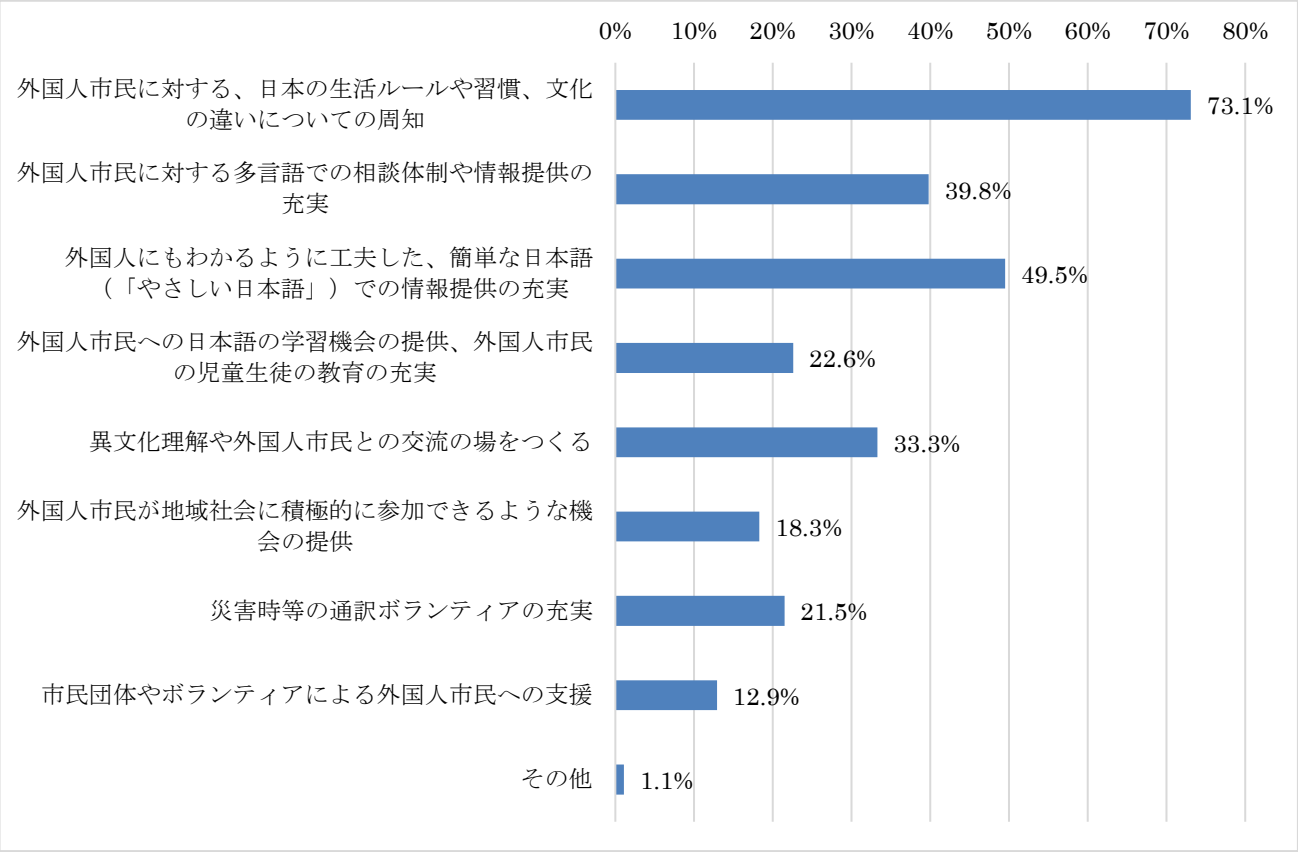
【4】あなたは多文化共生事業について、どのような活動であれば協力・参加したいと思いますか（1つ選択）

項　目	回答数	%
日本人市民と外国人市民が交流する機会	33	35.5
外国人市民の児童生徒対象の語学教室等への指導や協力	13	14.0
自治会や子ども会等の地域社会への参加のための支援や協力	36	38.7
協力も参加もしたくない	10	10.8
その他 ・日本の法律、ルール、習慣等を共に学ぶ活動	1	1.1



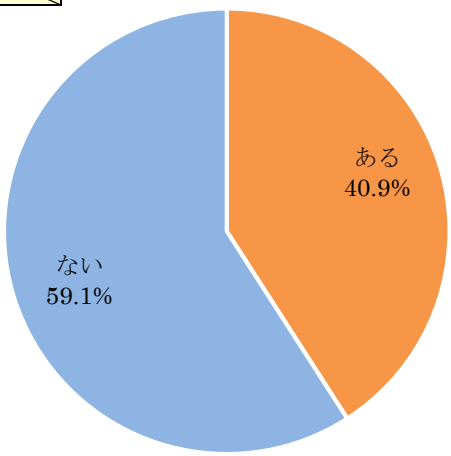
【5】どのようなことに取り組むと、日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会になると思いますか（複数回答可）

項　目	回答数	%
外国人市民に対する、日本の生活ルールや習慣、文化の違いについての周知	68	73.1
外国人市民に対する多言語での相談体制や情報提供の充実	37	39.8
外国人にもわかるように工夫した、簡単な日本語（「やさしい日本語」）での情報提供の充実	46	49.5
外国人市民への日本語の学習機会の提供、外国人市民の児童生徒の教育の充実	21	22.6
異文化理解や外国人市民との交流の場をつくる	31	33.3
外国人市民が地域社会に積極的に参加できるような機会の提供	17	18.3
災害時等の通訳ボランティアの充実	20	21.5
市民団体やボランティアによる外国人市民への支援	12	12.9
その他 ・地域住民に簡単な英会話ができる英会話教室を無料で作る	1	1.1



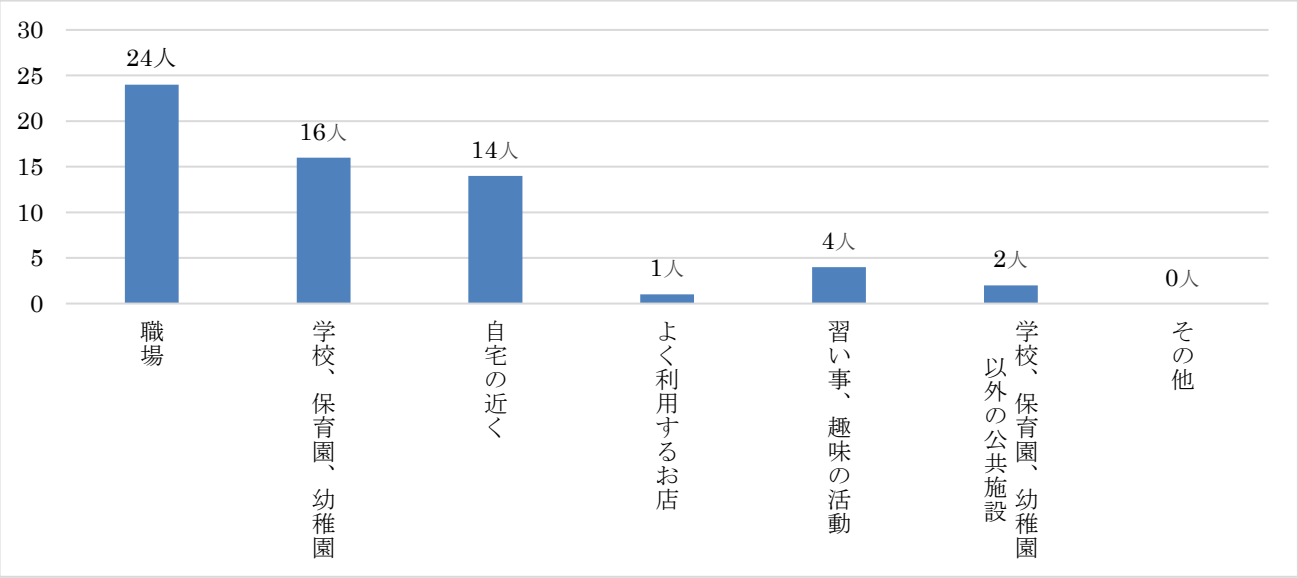
【6】日常生活で外国人と接する機会がありますか（1つ選択）

項　目	回答数	%
ある	38	40.9
ない	55	59.1
合計	93	



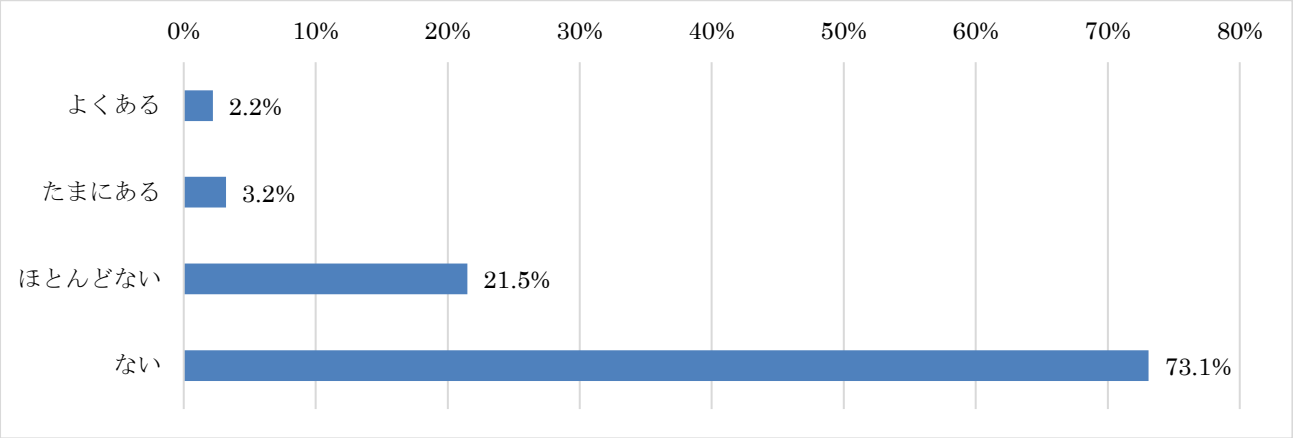
【7】問6で「ある」と回答した方にお聞きします（対象者 38 人）
外国人と接する場所を教えてください（複数回答可）

項　目	回答数
職場	24
学校、保育園、幼稚園	16
自宅の近く	14
よく利用するお店	1
習い事、趣味の活動	4
学校、保育園、幼稚園以外の公共施設	2
その他	0



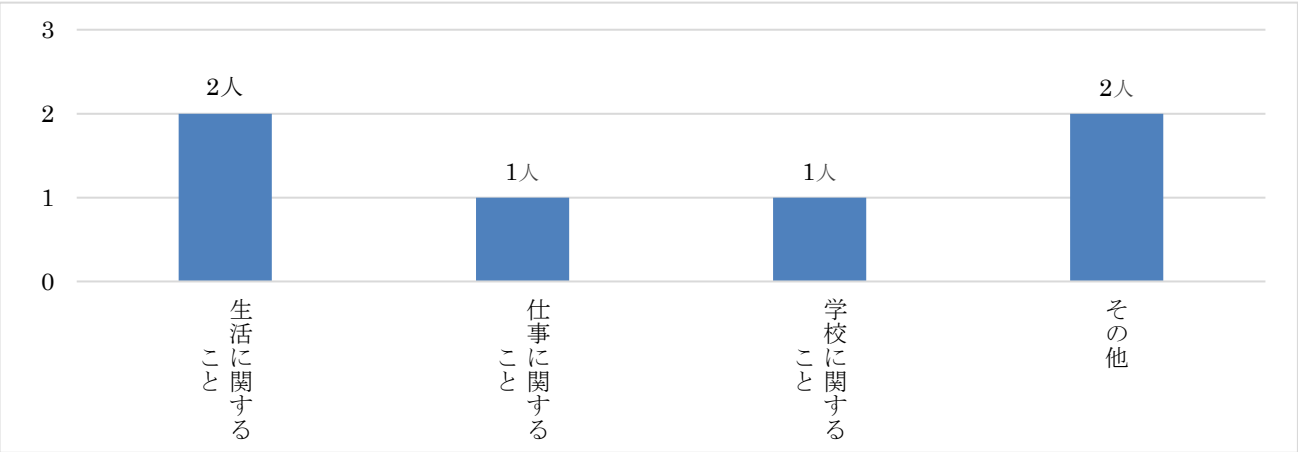
【8】あなたは、今までに外国人との間でトラブルになったことはありますか（1つ選択）

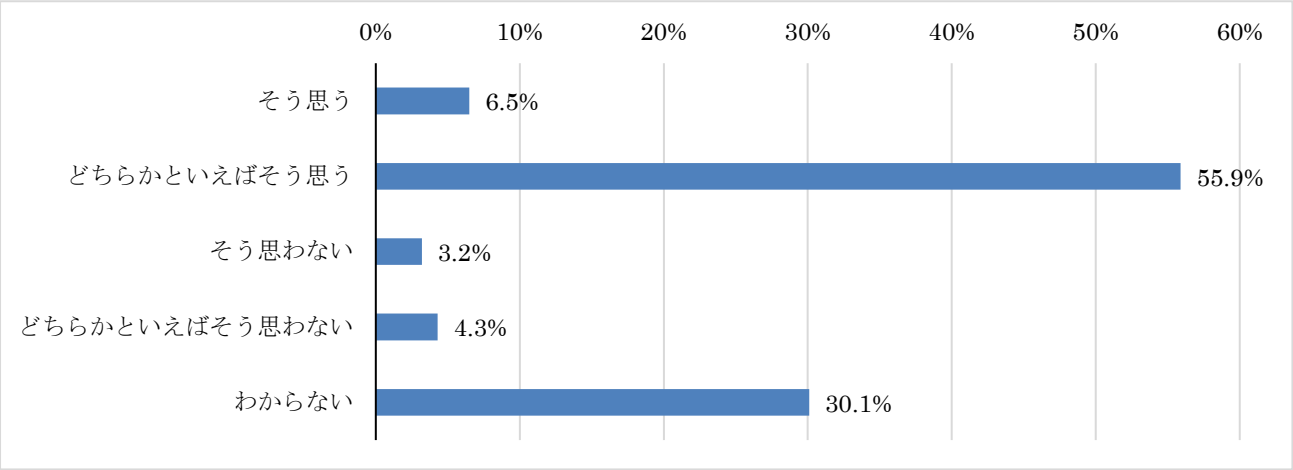
項　目	回答数	%
よくある	2	2.2
たまにある	3	3.2
ほとんどない	20	21.5
ない	68	73.1
合計	93	



【9】問8で「よくある」、「たまにある」と回答した方にお聞きします（対象者 5 人）
トラブルの内容は何でしたか（複数回答可）

項　目	回答数
生活に関すること	2
仕事に関すること	1
学校に関すること	1
その他 ・外食をしたときに分からないと言われ、お金の支払いに困った。どこまで分かっているのか分からない。 ・家族が無保険車に追突された。	2



【10】豊川市は、外国人市民にとって住みやすいまちだと思いますか（1つ選択）

項　目	回答数	%
そう思う	6	6.5
どちらかといえばそう思う	52	55.9
そう思わない	3	3.2
どちらかといえばそう思わない	4	4.3
わからない	28	30.1
合計	93